

助産実践能力習得段階(クリニカルラダー)® レベルⅢ認証申請対応研修

『妊娠期から授乳期における栄養と食事』

日本は、経済協力開発機構(OECD)加盟国の中で最も低出生体重児の割合が大きく、9%を超えています。この原因は「妊娠女性の低栄養化現象」にあると言われていています。健やか親子21(第二次)においても低出生体重児の割合や痩せが課題になっています。これらのことから、助産師は、女性を取り巻く食の課題を認識し、妊娠期から授乳期における栄養や食事の重要性を理解し指導できることが必要となってきます。

この研修は、CLOCMiP®レベルⅢ認証の必須研修に認められる研修です。受講修了証は、ポートフォリオにお加えください。

プログラム

9:30～	受付開始	
10:00～10:10	オリエンテーション	
10:10～11:50	講義 (事前テスト、事後テスト含む)	
	『妊娠期から授乳期における栄養と食事』	
	講師 社会福祉法人聖母会 聖母病院	
	副主任 妊娠食育研究会 大谷 紗弥子 氏	
	・女性を取り巻く食の課題	
	・助産師の役割	
	・妊娠期の食を取り巻く課題	
	・妊娠期の体重管理	
	・妊産婦の食生活指針	
	・食生活指導のポイント	
11:50～12:00	アンケート記入・受講修了証配布	終了

日時 平成31年1月19日(土)10:00-12:00

会場 東京都看護協会

対象 都内在勤・在住の助産師・看護師
* 助産師の方は、助産師免許番号を
必ず控えてきてください

定員 50名(先着順)

参加費 会員 2,160円 非会員 4,320円

申込み 東京都看護協会ホームページ(Web)から
研修案内→委員会企画研修→助産師職能委員会

締切り 平成31年1月12日(土)

<問合せ先>
〒162-0815 新宿区筑土八幡町4-17
公益社団法人東京都看護協会事業部
Tel 03-5229-1281 Mail: jigyo@tna.or.jp

